

【平成24年度】

～「アルプスが育む安曇野の四季」講座～

～第5回～

「哺乳類の生態と被害問題について」



西山山麓のサル

と き : 平成24年8月23日(木) 午後7時から

場 所 : 穂高会館 第1・2会議室

講 師 : 岸元 良輔 氏

講師プロフィール

岸元 良輔 氏（きしもと りょうすけ）

長野県環境保全研究所 自然環境部長

1953 年 兵庫県生まれ。

信州大学教育部卒業、大阪市立大学大学院修了、理学博士。

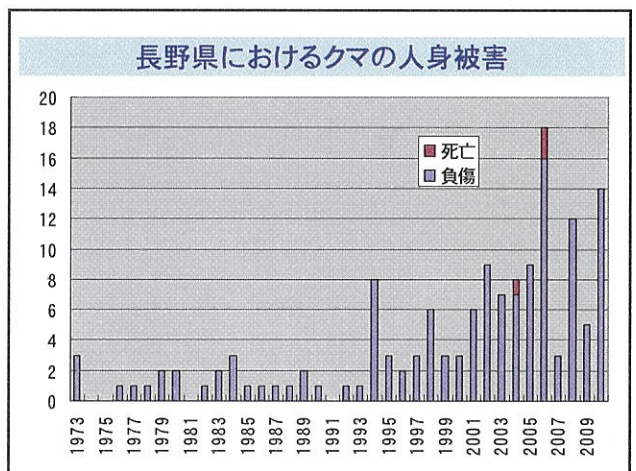
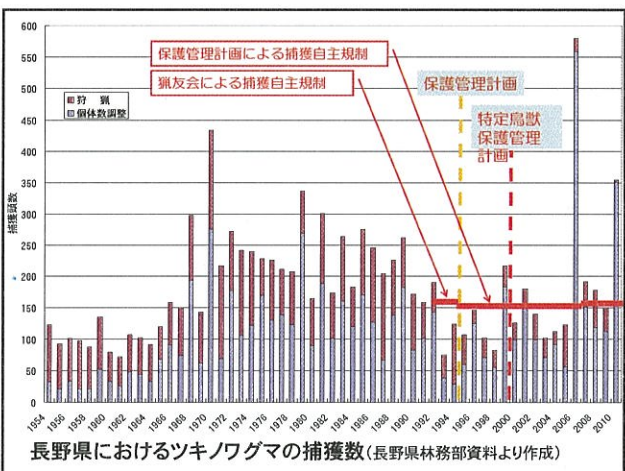
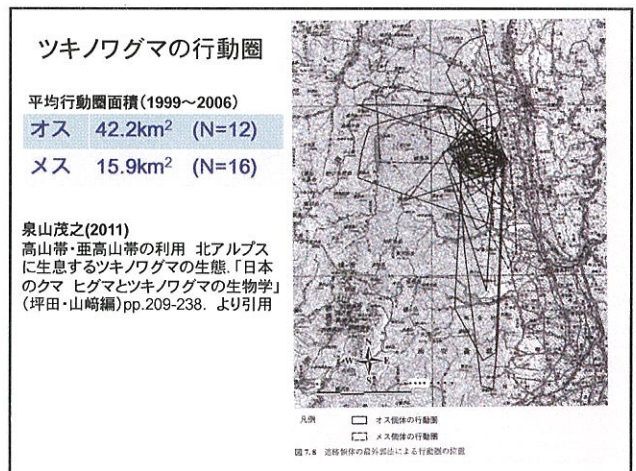
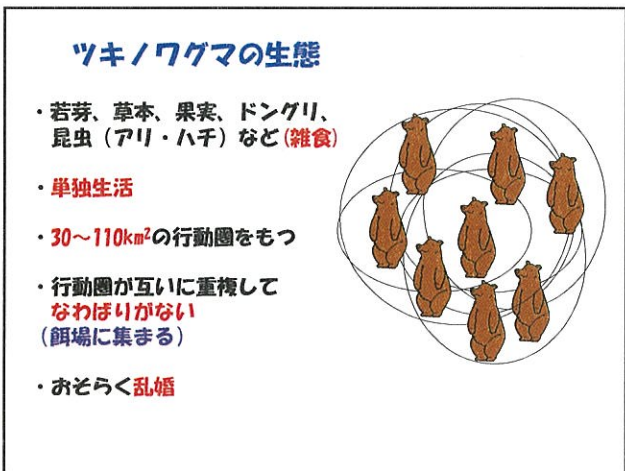
飯田市美術博物館学芸員(生物担当)、長野県自然保護研究所(現環境保全研究所)研究員などを経て、現職。

専門は哺乳類生態で、学生・大学院生のときはカモシカの社会生態をテーマに研究。現在は、長野県における野生鳥獣被害対策の行政施策をバックアップするために、ツキノワグマやニホンジカなどのモニタリング調査を行っている。

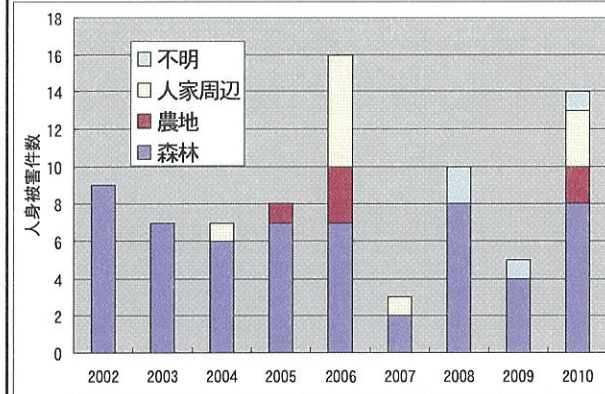
現在の役職:長野県教育委員会カモシカ保護指導委員

長野県特定鳥獣保護管理計画検討委員会委員

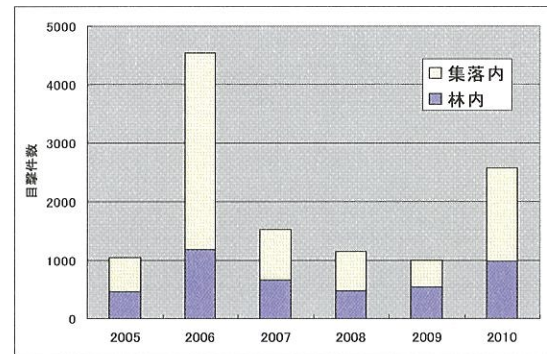
など



長野県におけるクマの環境別人身被害件数

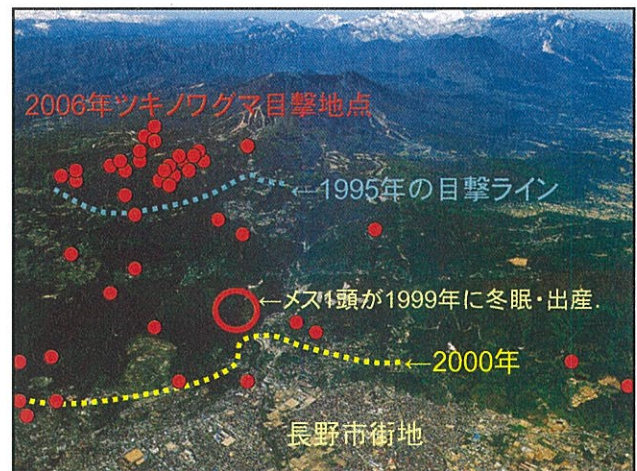


長野県におけるクマの目撃件数

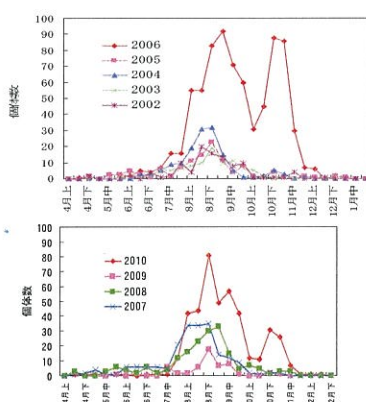


2006年・2010年 大量出沒の要因

- (1) 里山の放置による環境変化
- (2) 長期(夏～秋)の深刻な餌不足

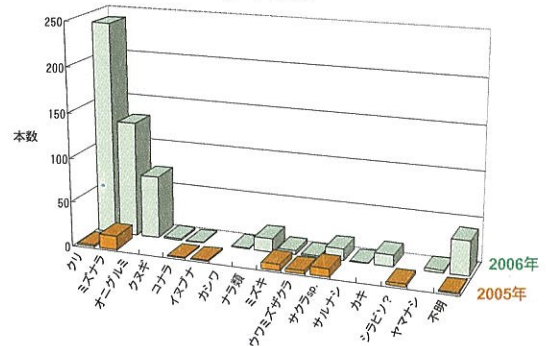


長野県のツキノワグマ月別捕獲数

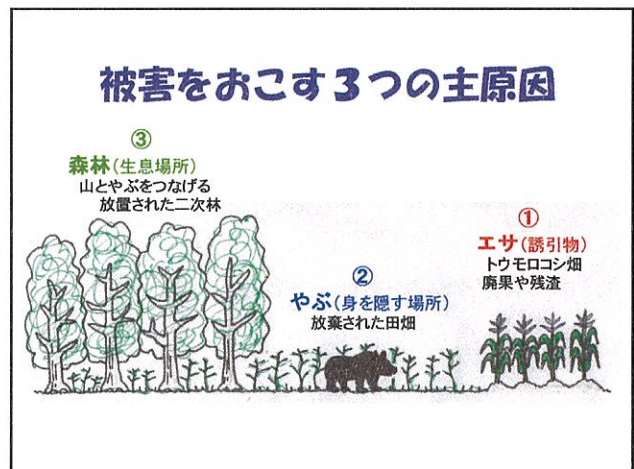
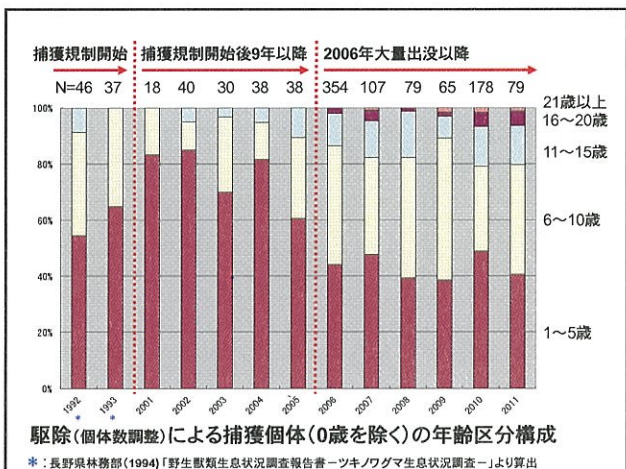
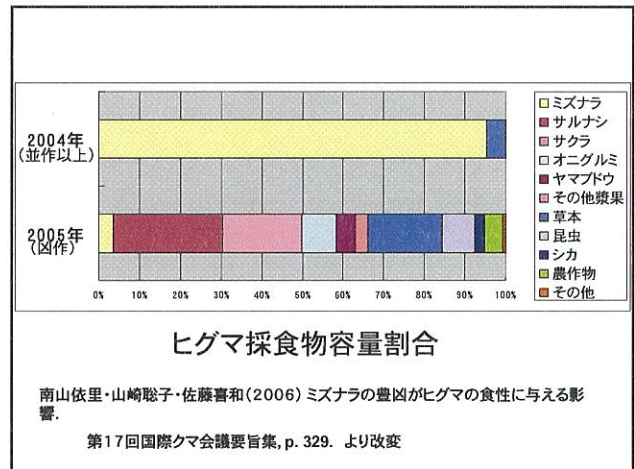
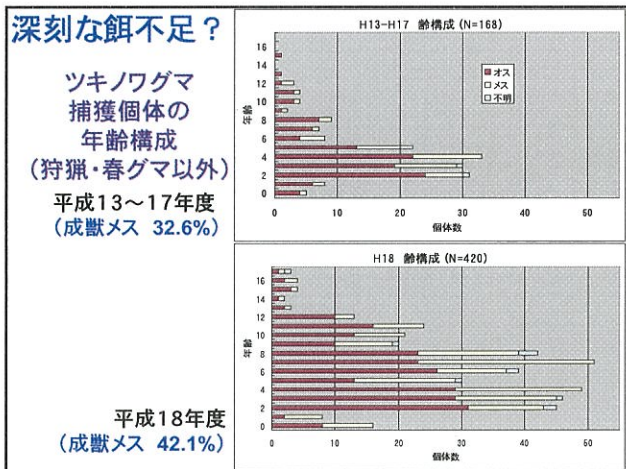
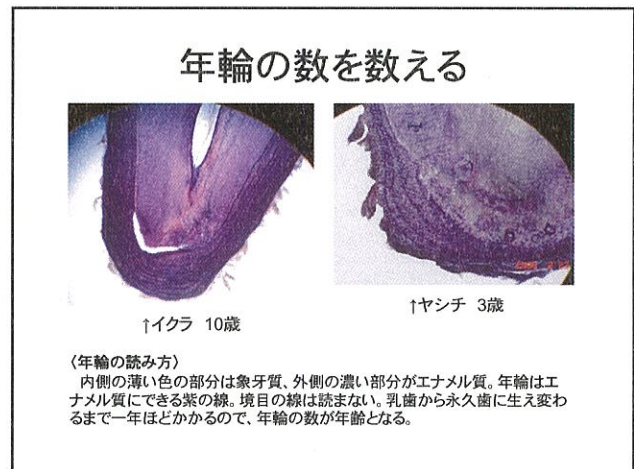
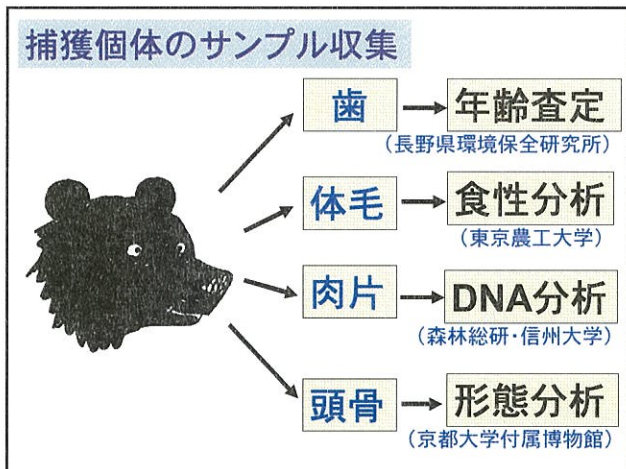


深刻な餌不足

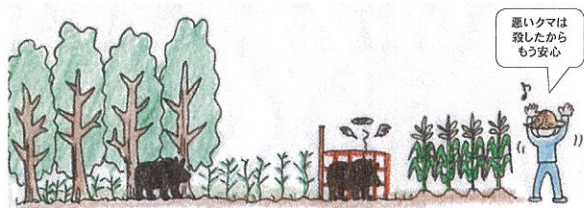
クマ欄数



(長野県森林整備課資料より、ビックオとりまとめ)



被害対策 直接処置 駆除



例えば1頭を駆除したとしても別のクマがいるので被害はなくなるらない。

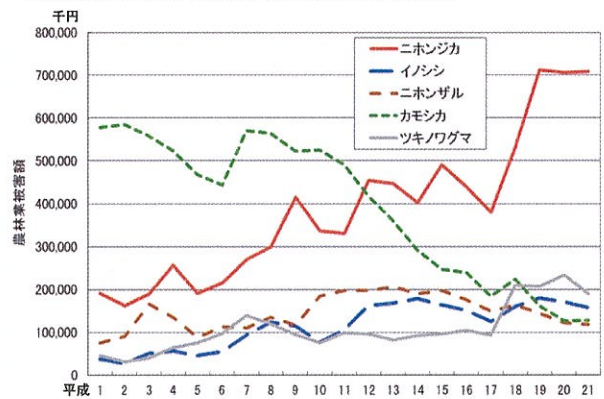
捕獲に頼らない被害対策



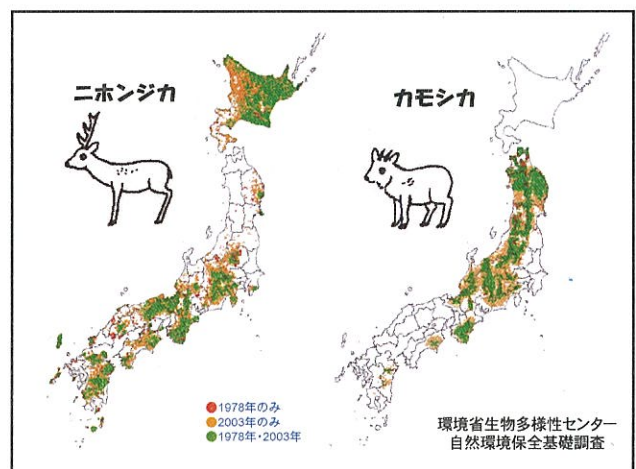
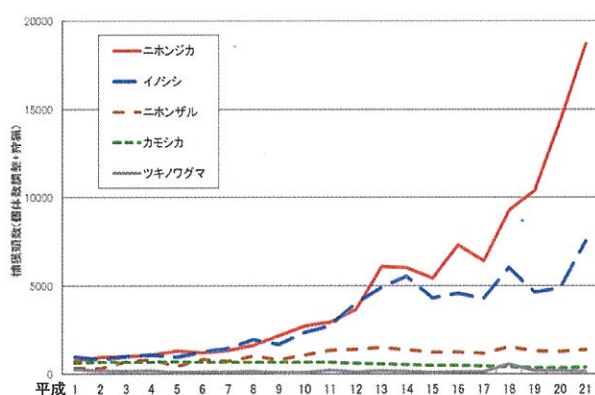
長野県における ニホンジカの現状と課題



長野県における農林業被害額の推移

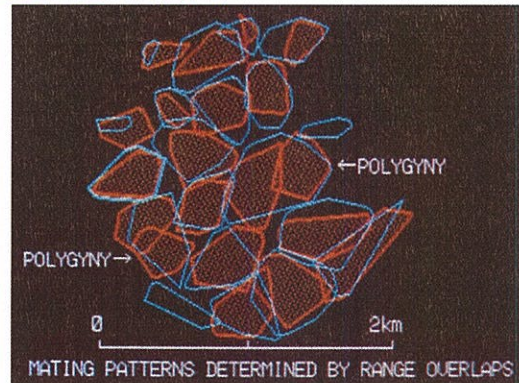


長野県における捕獲数(有害鳥獣駆除+狩猟)





カモシカの行動圏

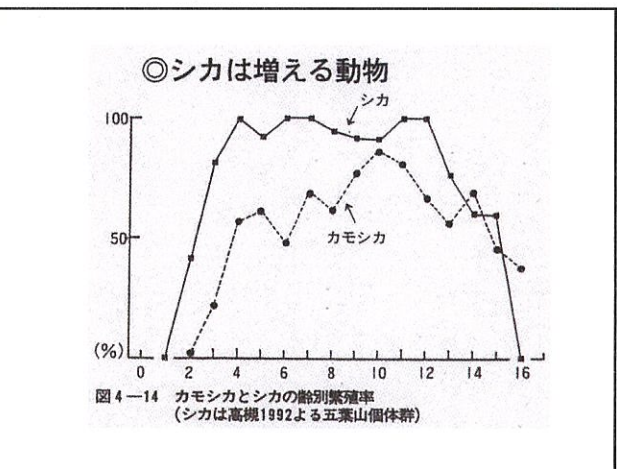
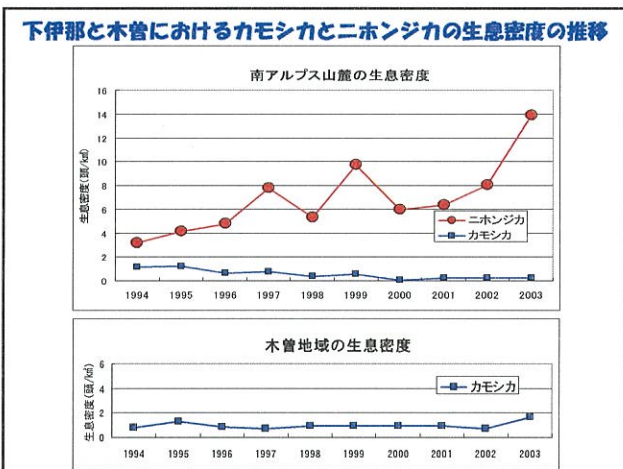


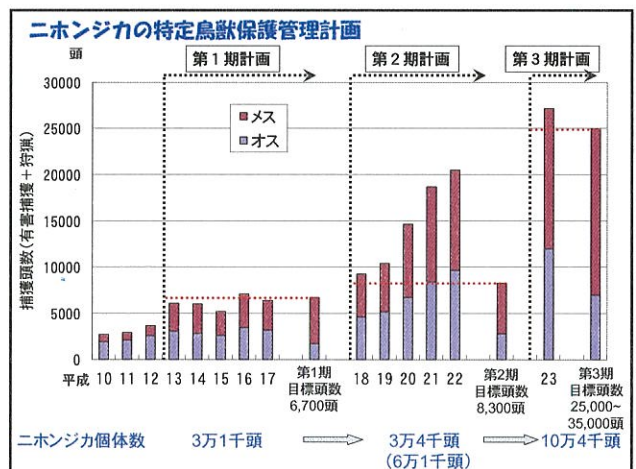
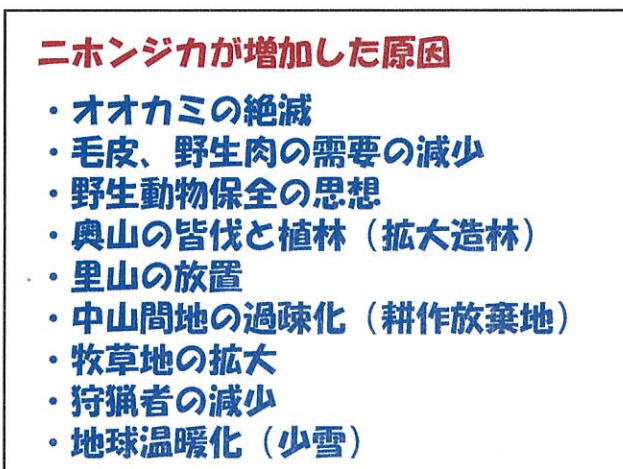
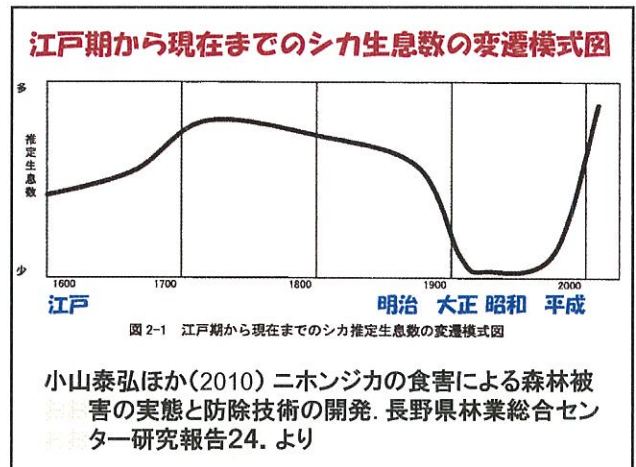
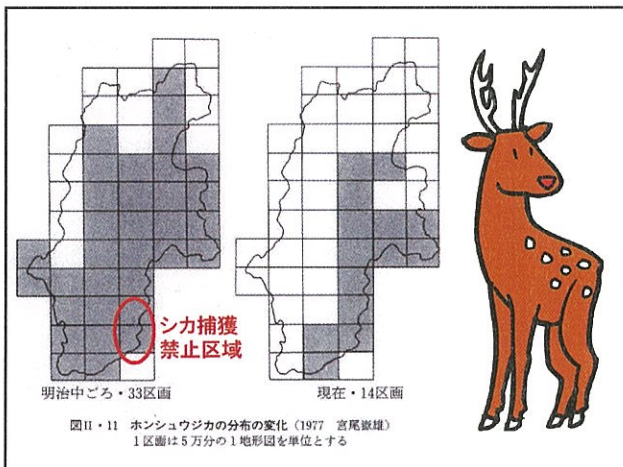
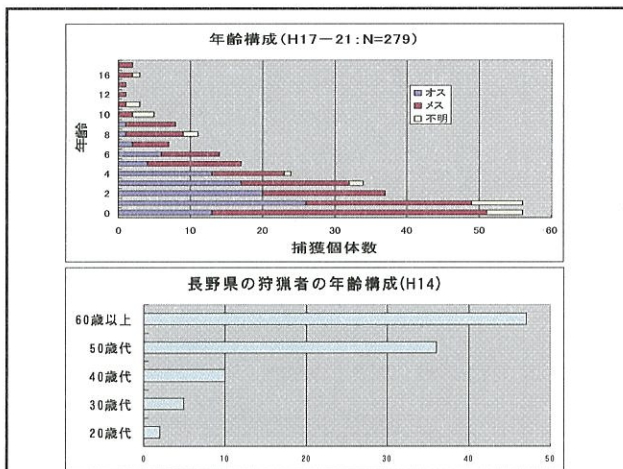
青はオス、赤はメス

ニホンジカ

- 木の葉、草本、ササ、冬芽、樹皮を採食
- 群れ生活（10頭前後）
- オスの群れ、メスと子供の群れ
- 季節移動する
- 秋の発情期にオスがなわばり
- 一夫多妻
- 個体数変動が大きい
- 増えると自然植生を破壊
- 大雪の年は大量死がみられる

10～11月にオスがなわばり→一夫多妻





捕獲による個体数調整

・分布拡大最前線で早めに捕獲
農林業被害

・防護柵、電気柵で防除
・単木ごとに樹皮剥ぎ防除

自然植生保全

・希少種、ジーンバンクなど
目的に応じて防護柵で防除

ニホンザルの生態・習性1

生態の基本

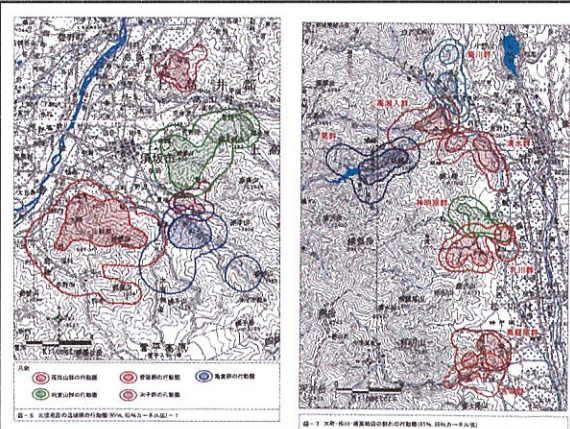
- 日本固有種(下北半島～屋久島)
- 森林(広葉樹林)に棲む
- 植物食性
- 集団を単位とした生活
 - ・採食集団・繁殖集団
 - ・遊動生活
 - ・行動圏



ニホンザルの生態・習性2

基本的な習性

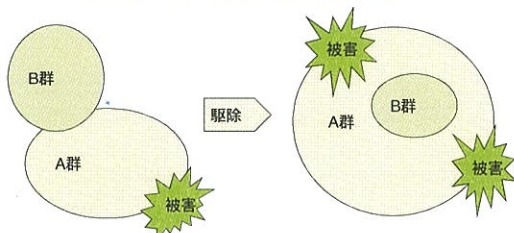
- ・昼間に活動・夜間は一箇所で休息
- ・群れで行動するが1頭ずつ自立
- ・オスの群れ間移動/メスの地縁・血縁で群れ
- ・森の食べ物の豊富さ・・・秋>春>夏>冬
- ・春に1頭出産・秋に複数の相手と交尾
- ・4～6歳で初産 15～20歳で死
- ・オス10～20kg メス8～12kg
- ・オスは犬歯が強大



駆除の失敗例1

一被害箇所を拡大させる

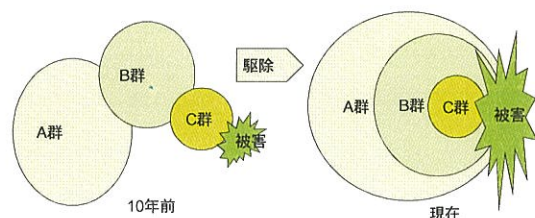
新たな場所で被害を発生させる



駆除の失敗例2

一被害規模を拡大させる

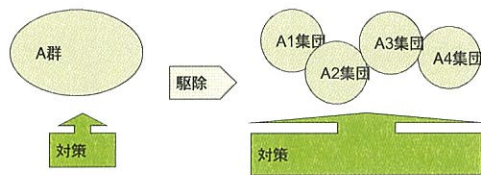
同一箇所の被害を頻発化させる



駆除の失敗例3

一被害対策を困難にさせる

群れ管理ができなくなる＝ゲリラ的出没への対応



仕組みづくり － 農家の役割

・農家

＜初動的・個別的対処＞

1. 集落の環境整備

誘引物(柿や生ゴミ等)の除去

農地に隣接した林の間伐・下草刈り

休耕農地の草刈り

2. 追い払い

3. 簡易柵の設置



2012/8/16

44

誘引物の例(ニホンザル)

- ・廃果、取り残し野菜、生ゴミ
- ・落ち穂
- ・畦のクローバー
- ・柿の実
- ・タケノコ
- ・お墓のお供え物

正しい追い払い方

群れごと山へ移動させる

－ ゆっくりとついていく

－ 威嚇

－ 「武器」



モデルガン



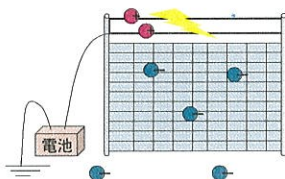
奈良方式(ひとし君2号)



正しい柵の設置方法1

有効な電気柵

- － 登らせて感電させる形
- － 維持管理の徹底



正しい情報－柵2



簡易柵

- － 猿落君
- － おうみ猿落猪ドメ君

<http://www.pref.shiga.jp/g/o-nogyo/center-tayori/2003-winter/winter.htm>

